



ワークショップとは

ワークショップは、市の政策を策定するに当たり、市民同士または市民と執行機関などが議論することにより、市民の意見の方向性を把握する一連の手続きをいいます。

ワークショップでは、メンバーをあまり固定せず、比較的少人数で、自由な議論や共同作業を通して合意形成を図るところに特色があり、課題に対する市民の意見の方向性を見い出すことを目的とするものです。

ワークショップの実施時期としては、政策形成の比較的早い段階が考えられます。

参加者は、他の参加者の意見を尊重しつつ、合意形成に向けて積極的に発言するなど、運営に協力する姿勢が必

要です。

執行機関などは、ワークショップを実施するときには、開催日時、場所、議題、傍聴手続きなどを公表するとともに、ワークショップを公開するものとします。また、実施したときには、開催記録を作成し、個人情報などを除き、公表するものとします。



ワークショップで
意見を言おう！

問合せ 地域協働課（内線3

23）